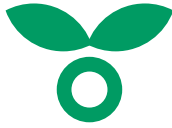


高津区



川崎って「工業のまちだよね」と言ったとき、誰もがイメージするのは、臨海部の工業地帯だと思います。でも、実は高津区も「ものづくりのまち」だって知っていましたか？高津区が「ものづくりのまち」となったわけや、ユニークな製品開発をしているものづくり企業などを紹介します。

まちにはこんなにある面白ものづくり企業

高津区のものづくり企業を地図で見よう！
(高津区ものづくり企業マップから)

- ① アクト
- ② ニクニ
- ③ たむらこまき 田村工機
- ④ せいのこうぶつ 夢工房ハイライト
- ⑤ にほんかいへいせいこうぶつ 日本閉器工業
- ⑥ あんなの学校に みんなの学校に
- ⑦ ビルコン
- ⑧ アステム
- ⑨ じしやく 美筋ブーベ
- ⑩ たまがわふくあくとリー
- ⑪ こんのこうぶつ 今野工業
- ⑫ アルファクス
- ⑬ エヌエーエス
- ⑭ とうかいけんけん 東海技研
- ⑮ いんこうぶつ 伊藤工業
- ⑯ いんぎん 伊藤電子

どんなものをつくっているのかな？となりのページで確認してみよう →

まちづくり事例だよ！

高津区が今のように「ものづくりのまち」となったのは、昭和初期に、南武鉄道(今のJR)と東横電鉄大井町線(今の東急)が溝口で交差する交通の便の良さから、東京や川崎南部にある大企業の下請け的な役割を担う中小工場が土地を求めて集まってきたことがあげられます。

特に現在工場が多い久地、宇奈根、下野毛(地図参照)には、戦後、工場の立地が進み、1965年(昭和40年)ごろから川崎市の企業誘致により東京都大田区などからこの地域に多くの工場が移転してきました。今では、高津区は川崎区に次いで、製造業の事業所数が市内第2位となっています。

そんな高津区内にあるユニークなものづくり企業を、高津区役所が、区内の工業団地や区民の人たちと一緒に作成した「ものづくり企業マップ」から紹介します。(下の表を見てください。)

高津区のものづくり企業はこんなものつくってます！

① **アクト** 街中で見かけるさまざまな広告物をつくっています。

② **ニクニ** お風呂に細かい気泡を発生させる装置などを開発しています。

③ **田村工機** 子どもが乗れる段ボールのおもちゃなどを製作しています。

④ **夢工房ハイライト** バイクの塗装が本業。フィギュア製作を行っています。

⑤ **日本開閉器工業** いろいろな装置に使われるスイッチを開発、製造しています。

⑥ **日本理化学工業** お札や商品券を数える装置などをつくっています。

⑦ **ビルコン** お札や商品券を数える装置などをつくっています。

⑧ **アステム** 光を当てて果物の断面を計る装置などを開発しています。

⑨ **美飾ブーベ** ケーキなどに飾られるオーナメントをつくっています。

⑩ **たまがわふあくとりー** 強化段ボールで机や椅子などをつくっています。

⑪ **今野工業** いろいろな金属の製品や部品の加工を行っています。

⑫ **アルファクス** 「生ゴミ削減機アルベット」などを開発しています。

⑬ **エヌエーエス** 砂を吹き付けてつくるガラス工芸を行っています。

⑭ **東海技研** 駐車場の料金自動徴収機などをつくっています。

⑮ **伊藤工業** いろいろな機械や装置などの試作品をつくっています。

⑯ **伊吹電子** 携帯型音圧強器「クリアボイス」を開発しています。

⑰ **ティラノサウルス**

⑱ **キャラクターフィギア**

⑲ **サンドアートガラス**

⑳ **野川**

このほかにも、区内には、まだまだ、たくさんの面白ものづくり企業がありますので、ぜひ探してみてください。また、坂戸には、研究開発企業が集まった日本初のサイエンスパーク「かながわサイエンスパーク(KSP)」もあります。そこでは、最先端技術の研究開発を行っています。



トピックス4

行って！見て！触れて！ニケ領用水&久地円筒分水

高津区の貴重な歴史的資産であり、区民の憩いの場でもあるニケ領用水と久地円筒分水。ここには、先人たちの汗と知恵が詰まっています。ニケ領用水ができたのは、今から400年以上も前の江戸時代。時の将軍、徳川家康の命により建設された農業用水です。

こと しゃくはち えんそうかい
琴と尺八の演奏会



ボートで川下り

さくらさ えんとうぶんすい
桜咲く円筒分水



久地円筒分水は、ニケ領用水の要の施設で、1941年(昭和16年)、周辺の農地への水の分配を、田の面積に合わせて公平に行うため、当時の最先端の技術で建設され、国の登録有形文化財に指定されています。

現在では、ニケ領用水を大切にしたい人たちの手により、年に数回、お掃除プロジェクトが行われるとともに、春には琴の演奏とお茶を飲みながらのお花見会が、夏にはボートによる川下りなどが行われています。